

内田洋行賞

変化する速さの時間に対する走行距離をはかろう！

京都府 洛南高等学校附属小学校 5年 金城 凜子

講 評

小学校の算数では、速さが一定の場合について距離や時間を求める学習をしています。作者の金城さんは、変化する速さに興味をもち、動く電車の速さをアプリで実測し、走行した距離を「時間と速さのグラフ」での面積から求めています。直線ではないグラフの作成には努力した点が見られます。求めた距離が実際の値とほぼ一致していることがわかったときは、とても嬉しかっただろうと思います。数学への関心、数学的な調べ方としても優れた作品です。

中央審査委員会